

会員各位

平成30年5月吉日

県内中性子利用連絡協議会 会長 須賀 伸一

平成30年度県内中性子利用連絡協議会総会について

益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成30年度県内中性子利用連絡協議会 総会を下記のとおり開催いたします。

今回は、特別講演としまして、茨城大学理工学研究科量子線科学専攻コースでビームライン科学コース教授をされている小泉 智先生をお招きしご講演をいただきます。

ご多用とは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

平成30年6月8日（金）までに出欠のご回答をお願いいたします。

記

1 開催日時

平成30年6月19日（火）13：30～16：30 （受付開始：13：00）

2 開催場所

いばらき量子ビーム研究センター1F 大会議室（那珂郡東海村大字白方162-1）

3 開催内容

1) 挨拶

2) 議事

- ・副会長選出
- ・協議会設置要綱の改訂

3) 「平成29年度活動実績と平成30年度活動計画について」 事務局

4) 「中性子産業利用の現状と茨城県の取り組みについて」

茨城県産業戦略部 技監 富田 俊郎 氏

5) 会員企業の J-PARC 利用事例報告（秋山製鋼株の事例）

「一次加工により集合組織が発達した金属材料の残留応力測定」

茨城大学大学院 理工学研究科量子線科学専攻 准教授 西野 創一郎氏

秋山製鋼株式会社生産部テクニカルサポート室 西田 智氏

秋山製鋼株式会社生産部イノベーション推進室 関根 雅彦氏

6) 会員企業の J-PARC 受注事例報告

「J-PARC の GEM 型中性子検出器の使用実績と測定結果」

株式会社 Bee Beans Technologies 東海事業所所長 岩瀬 健氏

7) 特別講演

「生活用品の内部を見る中性子小角散乱」

茨城大学理工学研究科量子線科学専攻ビームライン科学コース教授 小泉 智氏

要旨：大強度陽子加速器（J-PARC）に完成した茨城県構造解析装置 iMATERIA (BL20) は、産業界が加工する製品の内部を、原子レベルで分析できる顕微装置である。本装置がとらえる中性子小角散乱によって、化粧品、コンタクトレンズ、自動車のボディを構成する高分子や金属材料、コンクリートなどさまざまな生活用品の分析が可能である。講演では、具体的な分析例とともに、iMATERIA (BL20) 装置に活かされている様々な地元の加工技術の報告も行う。

8) 閉会

※終了後、名刺交換の場を設けます。

(株)ひたちなかテクノセンター 石田 行

FAX 029-287-7545

E-mail ishida@htc.co.jp

県内中性子利用連絡協議会 総会出欠連絡票

総会にご出席 ・ ご欠席

企業名・団体名：

電話番号：

参加者ご氏名	部署・役職	連絡先(e-mail)

*** 《問い合わせ先》 ****

県内中性子利用連絡協議会事務局（IQBRC 駐在）

株式会社ひたちなかテクノセンター 石田 ishida@htc.co.jp

TEL: 029-287-7545